

① 中央第 2 貯留管築造工事の見学会を開催しました

●下水道課

10月23日（木）、中の島公園で中央第2貯留管築造工事の理解を深めてもらうため、発進立坑と直径約3.5mのシールドマシン（掘削機）の見学会を開催しました。

地元町内会の皆さんなど約40人が集まり、めったに見ることのできないシールドマシンなどを興味深く見学していました。

中央第2貯留管築造工事は、震災で地盤沈下が著しい港町・尾島町・新富町地区の浸水被害対策として行っており、これから本格的な掘削工事を開始します。

▶見学会の様子

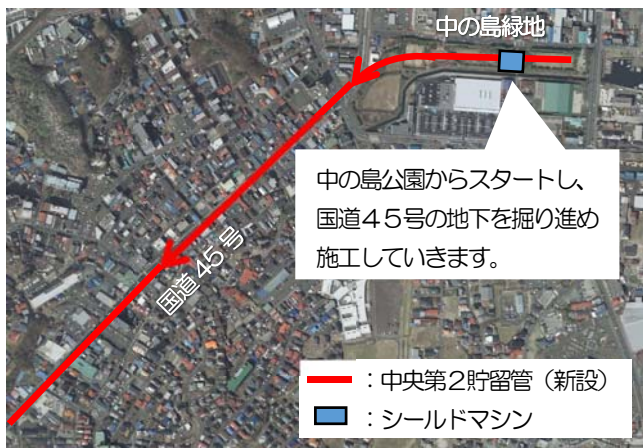


▶シールドマシン（掘削機）



連結させて、掘削と同時に管路を作ります。

▶中央第2貯留管高位置図



② 土砂災害警戒区域地域説明会を開催しました

●土木課

10月8日、9日、16日、17日、壱番館「遊ホール」で、土砂災害警戒区域内にお住まいの市民の皆様を対象に、宮城県と合同で「土砂災害防止法に基づく基礎調査等警戒区域指定に向けた説明会」を開催しました。

説明会には、4日間でのべ約180名の参加をいただきました。個別質問会では、多数の市民の皆様からご意見をいただきました。

今後、災害警戒区域の指定は宮城県が行いますが、本市では「地域防災計画」に基づき、危険の周知、避難体制の整備等、市民の皆様のお安全を守る対策を推進してまいります。

土砂災害警戒区域地域説明会（10月8日）

個別質問会（10月8日）



③ 「第1回塩竈市海と社の景観審議会」を開催しました

●都市計画課

今年度、本市は景観計画の策定に取り組んでおりますが、10月10日（金）、「第1回塩竈市海と社の景観審議会」を開催し、学識経験者など、様々な分野の方から本市の景観についてご意見をいただきました。

今年度中に3回程度の開催を予定しており、審議会や市民懇談会などの議論を経て、景観形成の方針やルールを定めた本市独自の計画を策定していきます。

▼海と社の景観審議会



▶会長に就任した

風見正三 教授（宮城大学）



④ 第40回「塩竈市花と緑の日」を開催しました

●土木課

10月12日（土）、伊保石公園で第40回塩竈市花と緑の日を開催しました。式典では、緑豊かなまちづくりのため、貢献された皆様に表彰状が贈られました。（表彰者・団体は下記のとおり）

また、来場者には記念品として市の花“白菊”（ハマギク）やサザンカが提供されました。

《 受賞者の皆様 》

団体の部（2団体）
【保全美化功労】

梅の宮母親クラブ 様 塩釜高校 様

個人の部（10名）
【保全美化功労】

阿部 幸平 様	大江 宏一 様
金上 敏彦 様	草刈 良治 様
鈴木 保 様	高橋 和子 様
千田 幸治 様	中野 昭子 様
平栗 文夫 様	渡辺 孝雄 様



（前列）受賞された皆様、（後列）みどりの少年団の皆さん



◀ 千賀の台太鼓の演奏も行われました

塩竈市立第一小学校みどりの少年団により緑の宣言が読み上げられました ▶



掲載記事に関する窓口・お問い合わせ先

- ① 下水道課 TEL022-364-2193
- ②④ 土木課 TEL022-364-1118
- ③ 都市計画課 TEL022-364-2510

塩竈市ホームページに
バックナンバーを掲載
しています！



（スマホ用）